

観光学および論文

次の I、II に答えなさい。

I.

以下の (1) ~ (12) のうち 8 項目を選択し、それぞれ 3 ~ 5 行で説明しなさい。
解答は、解答用紙 (別紙) の解答欄に日本語で記述しなさい。

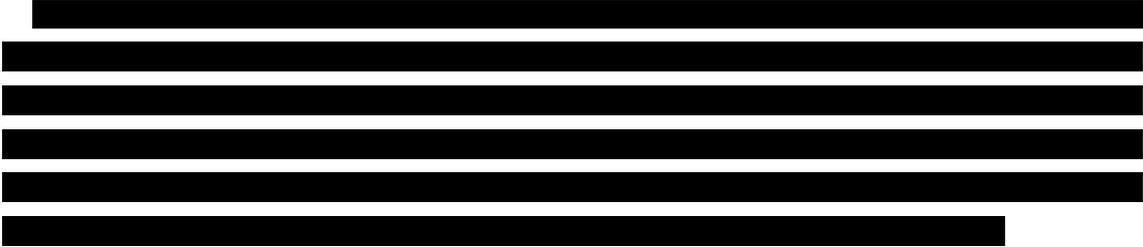
- (1) インバウンド観光 (Inbound tourism)
- (2) オーバーツーリズム (Overtourism)
- (3) 関係人口
- (4) 観光行動分析
- (5) 観光収益の漏出 (Tourism leakage)
- (6) 観光の大衆化
- (7) サイトスペシフィックアート (Site specific art)
- (8) 地方創生 DX
- (9) デジタルノマド (Digital nomad)
- (10) 文化の商品化
- (11) U・I・J ターン
- (12) ワークেশョン (Workation)

2025 年度入試(25 年春季施行分)
大学院観光学研究科
観光学専攻 博士課程 前期課程
入学試験問題 <一般・社会人・外国人区分共通>

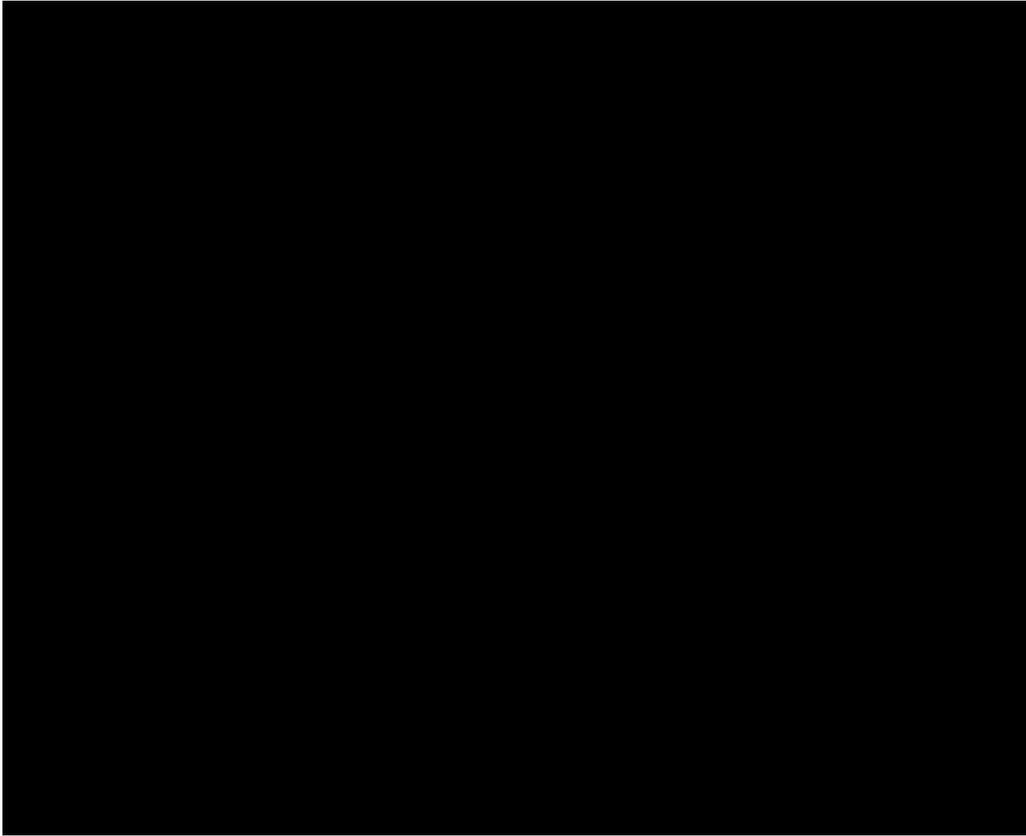
【観・前・一般・社会・外国人・春】

観光学および論文

問 2



(参考：公益財団法人日本交通公社、『旅行年報 2024』、2024 年)



2025 年度入試(25 年春季施行分)
大学院観光学研究科
観光学専攻 博士課程 前期課程
入学試験問題 <一般・社会人・外国人区分共通>

【観・前・一般・社会・外国人・春】

観光学および論文



- 1) 表-1 より両指数の算出方法を読み取り、E村の「満足度指数」の値を示しなさい。
- 2) 図-1 からどのようなことが言えるか、3行程度で説明しなさい。
- 3) 満足度指数および再来訪意向指数の二つの指標を活用して、本問の対象地に限らずどのような調査ないし研究が可能であるか、その限界も含めて、400字程度で自由に論じなさい。